



No.149 2020. 3

発行 真言宗豊山派
北田山寶泉寺
所沢市北岩岡130
編集 色摩真了
ホームページアドレス
takaranoizumi.com

釈迦の遺言と ^{新型}コロナウイルス

あまり知られていませんが、2月15日はお釈迦様のご命日です。

約2500年前、お釈迦様は自らの死期を悟り、弟子たちに「私亡きあとは、**自らを灯とし、教えを灯としなさい（自灯明、法灯明）**」と告げられました。誰かを盲目的に追従したり、何かに踊らされたりするのではなく、仏教という**真実の教え（法）**と、何よりも**自分自身**を拠り所にしなさいと説かれたのです。

今、世界中で新型コロナウイルスが猛威をふるい、各国が対応に追われています。四苦八苦の一つに「病苦」がありますが（「苦」とは単に「苦しい」だけでなく「思い通りにならない」こと全般を指します。）、どれだけ科学が発達しても、私たちは病という苦に右往左往せざるを得ないことを改めて突きつけられた気がします。

現代社会には、多くの情報があふれかえっています。特に非常事態が起こるとそれが嘘か本当かを判断することが困難になり、その不安は、例えばトイレットペーパーの買い占めなどに人々を走らせます。

そんな時に、宗（むね）となる教えとして私たちが身に着けておくべきなのが「**自灯明、法灯明**」だと考えています。正しい教え（情報）をしっかりと見極め理解したうえで（法灯明）、自らはどのような行動をとるべきなのかを思案し実行する（自灯明）。

「思い通りにならないこと」であふれる世の中ですが、それを少しずつ乗り越えてきたのもまた人間の歴史です。こんな時だからこそ落ち着いて今、なすべきことを見出だしたいと思います。



「ファクトチェック・イニシアティブ (FIJ)」という団体が様々な情報の真偽を検証、発信する活動をしています。興味のある方は <https://fij.info/> を。

塀の新設工事が始まりました

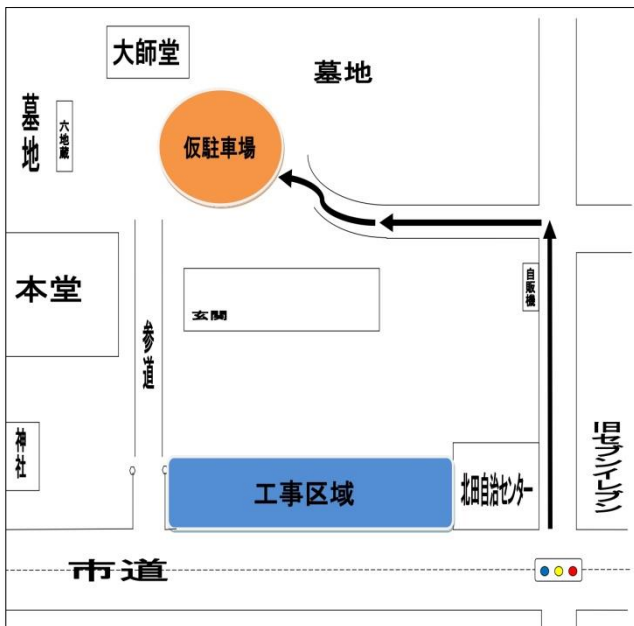
お寺の南側に接する市道に歩道が新設されるため、寶泉寺の特徴的な景観の一部であった、なが〜い「塀」が取り壊されています。この市道は、交通量が多いわりに歩行者通行帯の幅が狭く、またスクールゾーンでもあるため以前から危険性が指摘されていました。

その歩道新設工事に伴い、道路に面したお寺の敷地が約2.7メートルの幅で縮小します。それによって塀の外側が半分ほどの面積となり、駐車場として使用できなくなることから、塀を今よりも道路側に移動させ、その内側にこれまでと同じ規模の駐車場を確保する予定です。

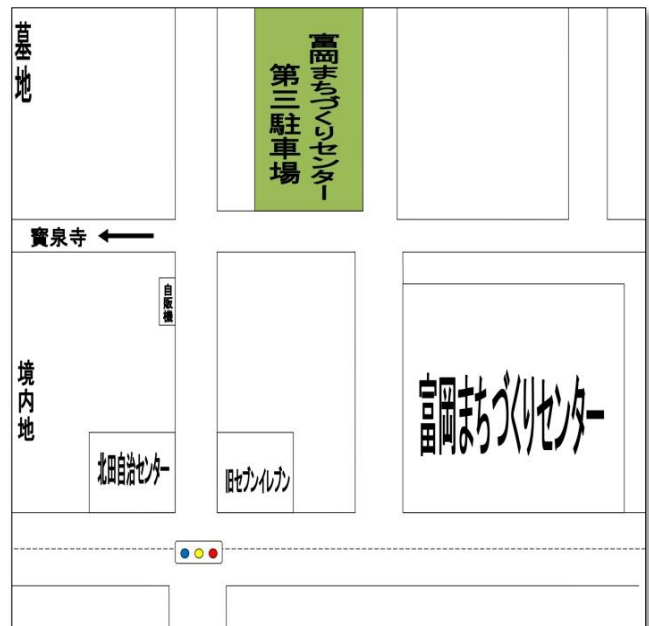
新しい塀ができあがるのは5月半ばごろ。その間、**駐車場が使えなくなりますので、お参りの方は大師堂（旧本堂）が建つ、墓地に面したお寺の内側の広場に車を停めてください（案内図①参照）。**

なお、お彼岸中の一週間につきましては工事を中断し、できるだけ現在の駐車場が使える状態に工夫する予定ですが、近所の**富岡まちづくりセンターさんからセンター裏の第3駐車場**を使用できる許可もいただきましたのでそちらを優先的にご利用ください（案内図②参照）。

ご不便おかけしますがご協力の程、何卒よろしくお願い致します。



案内図①



案内図②

新型コロナウイルスに細心の注意をはらいつつ、今年も例年通り護摩法要と花まつりを行う予定です。ただし、情勢の変化次第で中止となる可能性がありますことをご了承ください。

お知らせ①

護摩法要

日時：3月21日（土）14時開式

会場：寶泉寺大師堂

悪いものを焼き払い、私たちの願いを仏様に届けるために行うのが護摩法要です。皆様の願いが書かれた護摩木をお焚き上げしますので、ご希望の方は大師堂にてご記入ください。法要の開始直前まで受けつけます。

お知らせ②

☆花まつり☆



日時：4月7日（火）・8日（水）10時～16時

会場：寶泉寺本堂

4月8日はお釈迦様のお誕生日！お祝いの行事を「花まつり」といいます。今年を上記の時間、2日間にわたり本堂を開放し、甘茶やお菓子でお接待いたします。また、本堂内では期間中いつでも腕輪念珠が作れるよう準備いたします（無料）。

お知らせ③

今回の『るり光』には、「るり光の追加別送を承ります」という用紙を同封しました。特に次の世代の方にも読んでいただきたいという思いからです。

例えば、離れて暮らす息子さんや娘さんに送って欲しいという方がおられましたら用紙に必要事項を記入し、faxやお電話、または直接ご訪問いただきお知らせください（追加発送は原則一か所とさせていただきます）。

老僧のつぼみやき ⑪

右肩関節の腱板修復手術から4か月を越えて、今ではかなり可動範囲も広がり日常の生活に支障はなくなりました。術後当分の間、箸は使えてもお皿まで腕が伸ばせない、車に乗り込めてもドアを閉められない、ハンドルも回せない。年賀状書くのにも肩への負担を感じました。ここまでくる間、できなかったことが出来るようになるうれしさや達成感は大きく、その過程が懐かしくさえ思えるこの頃です。

人生も後半にさしかかり、これからは日常の暮らしにも出来なくなることや、やってはいけないことなどが増えてくるのかなと行く末に思いをはせています。

雑木林の作業に お手伝いいただけませんか！

寶泉寺の雑木林は開創以来のもので今では境内を彩る重要なものの一つです。そして近隣の「ヤマ」が毎年切られていく姿を見るにつけ、お寺のヤマだからこそ残せると考えています。残すならそれなりの管理を必要とし、その一部を皆さんにご協力願うものです。

さて作業ですがとりあえず2回の日程を取りました。

3月27日(金)、3月30日(月)、午前10時からお昼まで。
こちらで昼食を用意しておきます。

作業服、タオル、軍手など、あればノコギリ、ナタなどもお持ちください。お手伝い願える方はぜひお知らせください。☎04-2943-2467
楽しく作業したいなあと思っています。

編集後記

- 記録的な暖冬、すでに梅の花は散り桜の開花も目前、林の中で「シュンラン」のつぼみが膨らんでいる。
- コロナウィルスが全世界に蔓延、催し物やスポーツイベントは大きな影響を受け、その波紋ははかり知れない。オリンピックも話題だがその契約内容をテレビで見て驚いた。中止、延期でもIOCには賠償の責任はないのだそうで、もしもそうになったら多額な税金が使われてい

る工事費はどうなるのだろう。競技場などの施設が残るからそれでよし、と腹をくくるかだが割り切れない思いが残る。

- トイレットペーパーやキッチンタオルなどがどこでも売り切れという。妻と「子どものころこんなものは無かったね」と笑った。互いに新聞紙を頭に描いていたのだが今のトイレ事情ではこの手は使えない。 Mar. 5, 2020 (琴)